

ナンシー・ペロシを大逆犯として弾劾を求める請願が 25 万を超える

ホワイトハウスの、ペロシ弾劾を求める「我々人民」ウェブサイトが、目標をはるかに超える

【訳者注】これは注目すべきである。ナンシー・ペロシの（そして米民主党の）あまりにも常軌を逸した行動が、逆に働いて、彼らには自殺行為になったと同時に、アメリカ全体にとっては、新しい政治参加の方法を創出する結果となった。しかもこの政治参加の方法は、人民と政府が、基本的に一体でなければ成立しないものである。

ここに注意すべきことがあると思う。それは、トランプ大統領は、ペロシや民主党にお灸はすえるであろうが、報復の意図はないということである。それだけでなく、「泥沼掃除」全体についても、悪は悪として厳しく糾弾するが、復讐の意図はないと思われる。彼の視野がそういう狭いものでないことは、見ていればわかる。シリア戦争の終結の仕方を見てもそうであり、例えば「ホワイトヘルメット団」という偽善で悪名高かった団体にも、トランプは救済の手を差し伸べている。究極的にこの世界の修復は、トランプとプーチンの英知と、我々自身の英知による参加以外に、方法はないと思われる。

Jay Greenberg, @NeonNettle

October 24, 2019



「ナンシー・ペロシを大逆罪で弾劾せよ」というホワイトハウスの公的ウェブサイトの請願書が拡散し、これまでに 25 万以上の署名を得ている。

この“我々人民”の請願は「ペロシを弾劾せよ」と議会に呼びかけ、この民主党下院議長を「アメリカ人民に対する大逆罪」として激しく非難している。

報道されたときに、この請願は、ペロシ弾劾運動を支持する人々から、26万以上の署名を受けていた。

この“我々人民”のウェブサイトは、2019年1月18日に始まったもので、この請願は、公的な応答を受ける資格のある10万という最小限度を、はるかに超えている。

Marjorie Taylor Greene は、この請願を始めたジョージア州の女性だが、彼女は私的に、この請願書のコピーを、今年初め、ナンシー・ペロシの下院事務所に送った。

グリーンは、愛国的なアメリカ人に、請願書に署名することを勧める運動を続けている。そしてこれは最近、トランプ大統領自身から活気づけられており、彼は、自分に対する民主党の弾劾問の音頭を取っているペロシの弾劾を、呼びかけている。



請願書の主張は、ペロシ議長（民、カリフォルニア）は、アメリカ合衆国に対する大逆犯であり、その理由は、この国の「敵」である不法移民に、援助を与えたからだとしている。

請願書は、ペロシが、国境の壁建設の資金拠出に反対し、聖域都市と、不法外国人の税金による援助を主張していることに、焦点をあてている。

請願の文言は次の通り：——

ナンシー・ペロシはアメリカ人民に対する大逆犯罪者である。

憲法はの定めでは、「合衆国に対する大逆は…国家の敵に密着すること、彼らに援助と便宜を与えること」で、不法な外国人は、我々の国家を、麻薬、人間取引、またアメリカ市民に死と犯罪をもたらすテロリストによって侵略する。敵である。

ナンシー・ペロシは、これらの敵に協力し、有形な援助と、米市民の税金による聖域政策を取ることによって、また便宜を図ることを通じて、彼らに密着している。そして我々の国境の壁建設の資金を拒否し、それを開け放し安全を奪うことによって、アメリカ人民を保護することを拒否している。

ペロシは“エンゼル家族”（不法移民の暴行によって家族を殺された遺族）に会うことを拒否し、政府の機能を停止させ、公費を用いてハワイやプエルトリコを旅行した。一方、80万人の連邦準備委員会の職員は給料をもらえず、トランプを SOTU（State of the Union 演説）に招かなかった。

ペロシを大逆罪で弾劾せよ！

これは上院が調べるべきことだが、米国憲法は、公務員を「弾劾」によって免職処分にすることが可能だと、はっきり言っている。

また、連邦議会は両院とも、そのメンバーの3分の2の投票によって、議員の一人を「追放」することができる」と述べている。

「両院とも、その手続きの規則を決め、そのメンバーを、規律に反する行いで処罰し、3分の2の合意によってメンバーを追放することができる」—1条、5項、4節

「大統領、副大統領、及び合衆国のすべての官吏は、大逆、贈収賄、または他の由々しい犯罪や不品行による、弾劾や有罪判決に基づいて、免職されうるものとする」—2条、4項

「上院はすべての弾劾を行う固有の権利をもつものとする。その目的で会議を開くときは、宣誓するか確証しなければならない。合衆国の大統領が裁かれるときには、首席裁判官が主宰することとし、いかなる人物も、出席者の3分の2の合意がなければ、有罪にすることはできない」—1条、3項、6節



この請願は、最近の、トランプ大統領によるペロシ弾劾の呼びかけによって、勢いを得た。

ホワイトハウスの“我々人民”ウェブサイトは、この請願の発言の場は、すべてのアメリカ市民が「変化の要員となる」きっかけを与えたと説明している。

それはまた、もしある請願が、30 日間に、10 万の署名を得たならば、ホワイトハウスは「それを的確な政策専門家に提出することを約束する」することになる。

「“我々人民” は、アメリカの民衆に、このような行動を、かつてなかったほどに取らせる、発言の場となっている。それは誰でも、どこでも、直接、政府に向けて発言し、変化を起こさせることのできる、発言の場である。

「“我々人民” を用いて、あなたは容易くネット上で請願書を創り、人々と分かち合い、署名を集めることができる。

「もしあなたが30日間に10万の署名を集めるなら、我々はあなたの請願を調べ、しかるべき政策専門家に検討させ、公的反応を公表するであろう」

この請願は、30日という時間枠内に、10万の署名をはるかに超えて増大し、それ以来、さらに何千となく増え続けている。グリーン女史は、ホワイトハウスの約束した「公的反応」を待ち続けていると言われる。

あなたはナンシー・ペロシ請願を、ここで見て署名することができる。

<https://petitions.whitehouse.gov/petition/impeach-nancy-pelosi-crimes-treason>